

2024年度 各授業学習目標・授業目標 科目名：サイエンス探究アドバンスト

高等部教育目標

イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う

探究型カリキュラム教育/学習目標

SDGsの達成を目指し、Mastery for Serviceを体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける

探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning

1. 自分事として
2. 社会/実践を通して
3. 知識を大事に
4. コミュニケーションを通して
5. 生徒・教員が共に
<オーナーシップ/一人称> <PBL型/アクション> <自ら得る知識/高める関心> <自分/他者のやりとり> <共に探究する関係性>

上位学習目標

【知識・技能】

- ・現在わかっている基本的な生命現象について、ミクロ（分子・細胞レベル）からマクロ（個体・生態系レベル）の知識を統合して説明できる

- ・サイエンスに関する論文・記事を読み、その内容を科学的に正しく説明できる

【思考力・判断力・表現力】

- ・疑問や課題を解決するための論理的な道筋、実験方法を導くことができる
- ・得られたデータを客観的・論理的に考察し、一連の研究をプレゼンテーションや論文でアウトプットできる
- ・サイエンスに関する論文・記事や、他者の発表に対して、科学的思考に基づいて質問ができたり、疑問を持ったりすることができます

【学びに向かう力・人間性】

- ・さまざまな自然現象に対して「おもしろい」と感じ、自発的にさらなる情報を探索して知識を身につけることができる
- ・環境問題について関心をもち、科学的思考に基づいた判断や行動ができる

下位学習目標

【知識・技能】

- ①遺伝子とそのはたらきについて科学的に説明できる
- ②生物の進化とそのしくみについて科学的に説明できる

【思考力・判断力・表現力】

- ①クラスメイトの研究内容に対し、科学的思考に基づいて質問ができる
- ②疑問や課題を解決するための論理的な道筋、実験方法を導くことができる
- ③得られた実験結果、データを客観的に分析し、考察することができる

【学びに向かう力・人間性】

- ①疑問をもったことに対して、自発的にさらなる情報を探索する
- ②アドバイスを待つのではなく、自発的に考え、意見を求め、研究を進めていく

授業日	11/19(火)	2 学期授業回数	9 回目 / 全 10 回		
本時 学習目標	主なターゲット 【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】③【学びに向かう力・人間性】①、②				
本時の具体的な目標 ・他のグループの発表動画を視聴しその理解に努めるとともに、参考になる点、改善できると考えられる点を探し、自分の発表に生かす。					
時間 授業内容	5・6 限	サイテック・リサーチフォーラムで当日、同グループになるチームの発表動画の視聴とフィードバックのまとめ			
評価方法	なし				
宿題指示	フィードバックのまとめを提出				